



ミュージック・シェアリング 訪問プログラム2023[秋] スケジュール

10月20日(金)

東京

東京都立文京盲学校(ピアノ&フルート)
八王子市立第五中学校夜間学級(ピアノ&フルート)

10月23日(月)

沖縄

南城市立知念小学校(ギター)

10月24日(火)

沖縄

南城市立久高小中学校(ギター)

11月1日(水)

東京

東京都立立川学園(雅楽)

11月27日(月)

和歌山

和歌山県立みはま支援学校(3サクソフォーンズ)
有田川町立八幡小学校/安諦小学校(3サクソフォーンズ)

11月28日(火)

奈良

奈良県立奈良養護学校(3サクソフォーンズ)

大阪

大阪府立交野支援学校(3サクソフォーンズ)

11月29日(水)

兵庫

神戸大学附属特別支援学校(3サクソフォーンズ)

宮城

国立病院機構 宮城病院(雅楽)
宮城県立山元支援学校(雅楽)

リスニング・プログラムについて

五嶋みどりのお話に沿ってクラシック音楽を鑑賞する20分の動画全10回を制作しました。日本国内外の学校や病院など136施設に配信しました(音声のみの配信も行っています)。曲の背景の説明、クイズコーナー、五嶋自身の演奏など、施設や学校の給食時、音楽の時間にもとっておきのプログラムです。ご興味のある施設の方は、ぜひ下記のお問合せ先までご連絡をお待ちしています!



五嶋みどり出演アニメ番組 NHKオンデマンドにて配信中!

NHK オンデマンドにて、「MUSICAL JOURNEYS with MIDORI, MACK and CHEESE」2本(各10分のアニメーション)が放映中です(エピソード1は2023年12月30日、エピソード2は2024年1月3日まで)。五嶋みどりの演奏とともに、犬のマックとねずみのチーズが、楽しい音楽、ストーリーを紹介しています。

大人にも子どもにも楽しんでいただける内容となっています。ぜひご覧ください。

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/ondemand/program/video/musicaljourneys/?type=tvEpisode&>



ミュージック・シェアリングのHPやfacebookからも詳細をご覧ください。

認定 NPO 法人ミュージック・シェアリング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2丁目5-18 半蔵門ハウス601

☎ 03-6256-9733 📠 03-6256-9734 🌐 <http://www.musicsharing.jp/>

✉ info@musicsharing.jp ✉ @npomusicsharing 📘 @npomusicsharing

担当者:野本、堀

このミュージック・シェアリング便りからの無断掲載はお断りいたします。

助成: 一般財団法人 日本児童教育振興財団、公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

一般財団法人 MRAハウス

協賛: **kikkoman** **UACJ** **KAO** **DYNATREK**



ミュージック・シェアリング だより

訪問プログラム2023[秋]



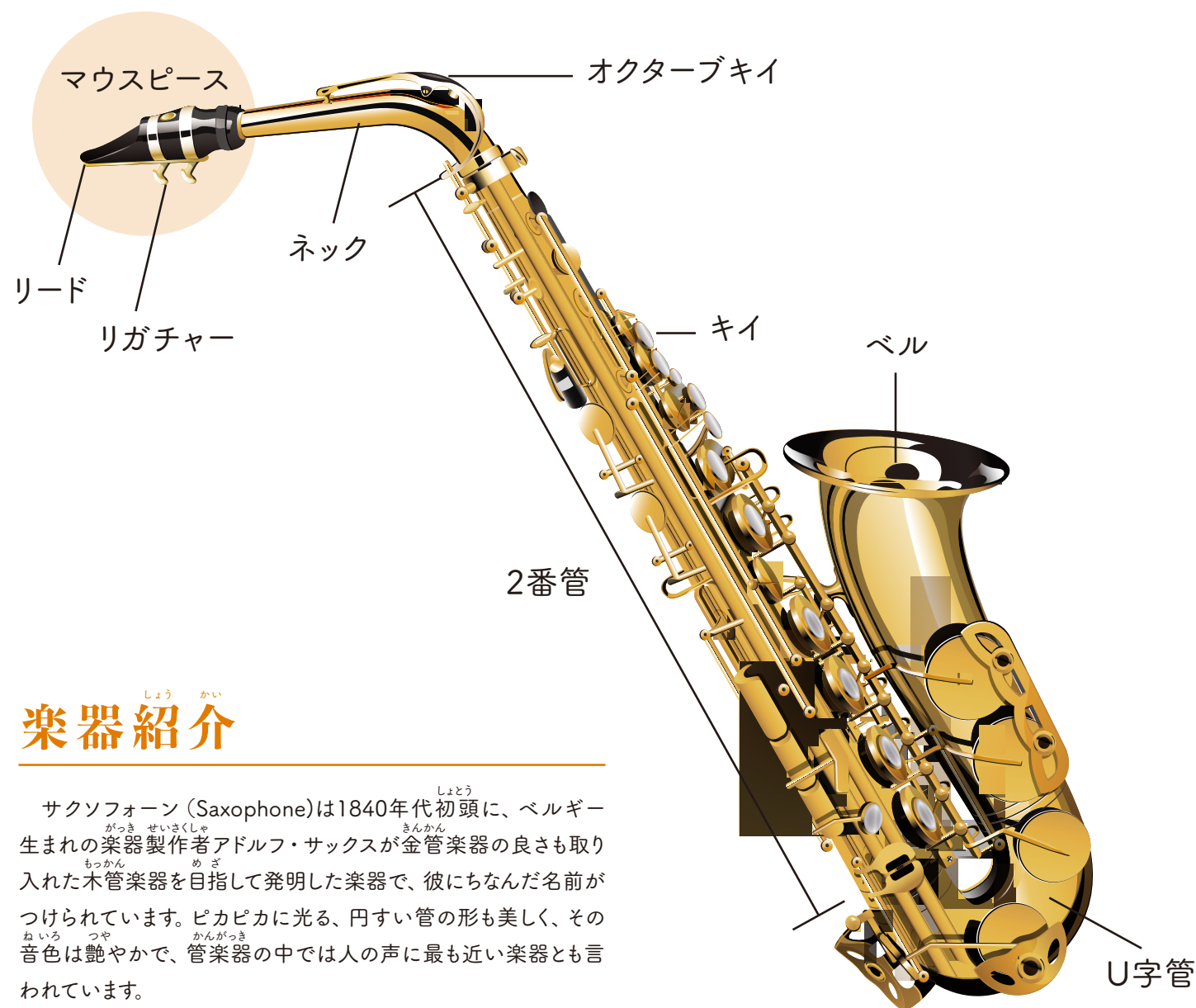


日本の皆様へ

皆さん、こんにちは。6月に一緒に音楽をシェアをしたり、ボディ・パーカッションを「雨ふり変奏曲」にあわせて、腕をこすったり体をゆすって演奏したのが昨日のここのようです。翌日に会える子どもたちの様子を想像しながら、手づくりのパネルをつくったカルテットのメンバー、コーディネーター、ボランティアのおじさんたちの疲れもどこへやら…。「あしたてんきにな〜れ」のボディ・パーカッション用の編曲も用意するべきだったかを話しあったのも、懐かしく思い出します。その後、台風！沖縄には行ったり来りする魔物のような形相の台風が来ましたね。ようやく秋になったこの頃、ミュージック・シェアリングから素晴らしいミュージシャンの方々が皆さまのもとを訪問します。さて、どんな音楽が届くか。こうご期待です。

2023年10月 認定NPO法人ミュージック・シェアリング 理事長 五嶋みどり

＜サクソフーン＞



楽器紹介

サクソフーン (Saxophone)は1840年代初頭に、ベルギー生まれの楽器製作者アドルフ・サクスが金管楽器の良さも取り入れた木管楽器を目指して発明した楽器で、彼にちなんだ名前がつけられています。ピカピカに光る、円すい管の形も美しく、その音色は艶やかで、管楽器の中では人の声に最も近い楽器とも言われています。

スリー

3サクソフーンズ



やま もと なお と

山本直人〔サクソフーン〕

しずおかけんはままつ くにたち へ しゅうりょう こくさい
静岡県浜松市出身。国立音楽大学を経て同大学院修了。大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門入賞。日本アンサンブルコンクール室内楽部門 優秀演奏者賞・全音楽譜出版社賞受賞。サクソフーンを白井秀幸、石渡悠史、雲井雅人の各氏に、フルートを渡瀬英彦氏に師事。ソプリロ、ソプラニーノ、バス等の特殊なサクソフーンの演奏や、ソロ、室内楽、オーケストラ、吹奏楽等での演奏活動の他、各地で指導やコンクールの審査等も行っている。「Hearts Winds」「フィルハーモニックウインズ浜松」所属。



むかい やま しゅう さく

向山周作〔サクソフーン〕

みやぎけんせんたい しゅうし かてい さいゆうしゅうしゅう
宮城県仙台市出身。国立音楽大学を経て同大学院修士課程を最優秀賞を受賞し修了。在学中に日本演奏連盟主催オーケストラ・シリーズのオーディションに合格、A.グラズノフの「サクソフーン協奏曲」を仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演。第87回読売新人演奏会、第14回サクソフーン協会新人演奏会、平成30年度国立音楽大学大学院新人演奏会出演。サクソフーンを古溝徹、雲井雅人各氏に、室内楽を滝上典彦、下地啓二の各氏に師事。現在ソロ、室内楽、吹奏楽などの演奏活動を展開している。宮地楽器音楽教室、ジャノアール音楽教室講師。



お だ しま こう た

小田島航太〔サクソフーン〕

宮城県出身。国立音楽大学音楽学部演奏学科卒業後、トリニティー・ラバン音楽院〈英〉へ留学。2010年タンブリッジ・ウェルス・国際ヤングコンクール管楽器部門3位受賞。2011年より陸上自衛隊音楽隊に約4年間所属。サクソフーンを古溝徹、雲井雅人、Gerard McChrystalの各氏に師事。山形県立山形北高校音楽科講師。SendaiSaxophoneQuartet主宰。

3サクソフーンズより

このたび、ミュージック・シェアリングの訪問コンサートの仲間入りをした3サクソフーンズです。オーケストラの中でも一段と光って大きい、そして重〜い楽器ですが、その音色の優しいこと。あったかいこと。それに皆さんになじみあるフルートが加わって室内楽も演奏します。もちろん毎日元気に根気よく何度も何度も音を求めて練習するのですが、、、一番つらいのは、満員電車に乗り込むときです。どうしてかって???



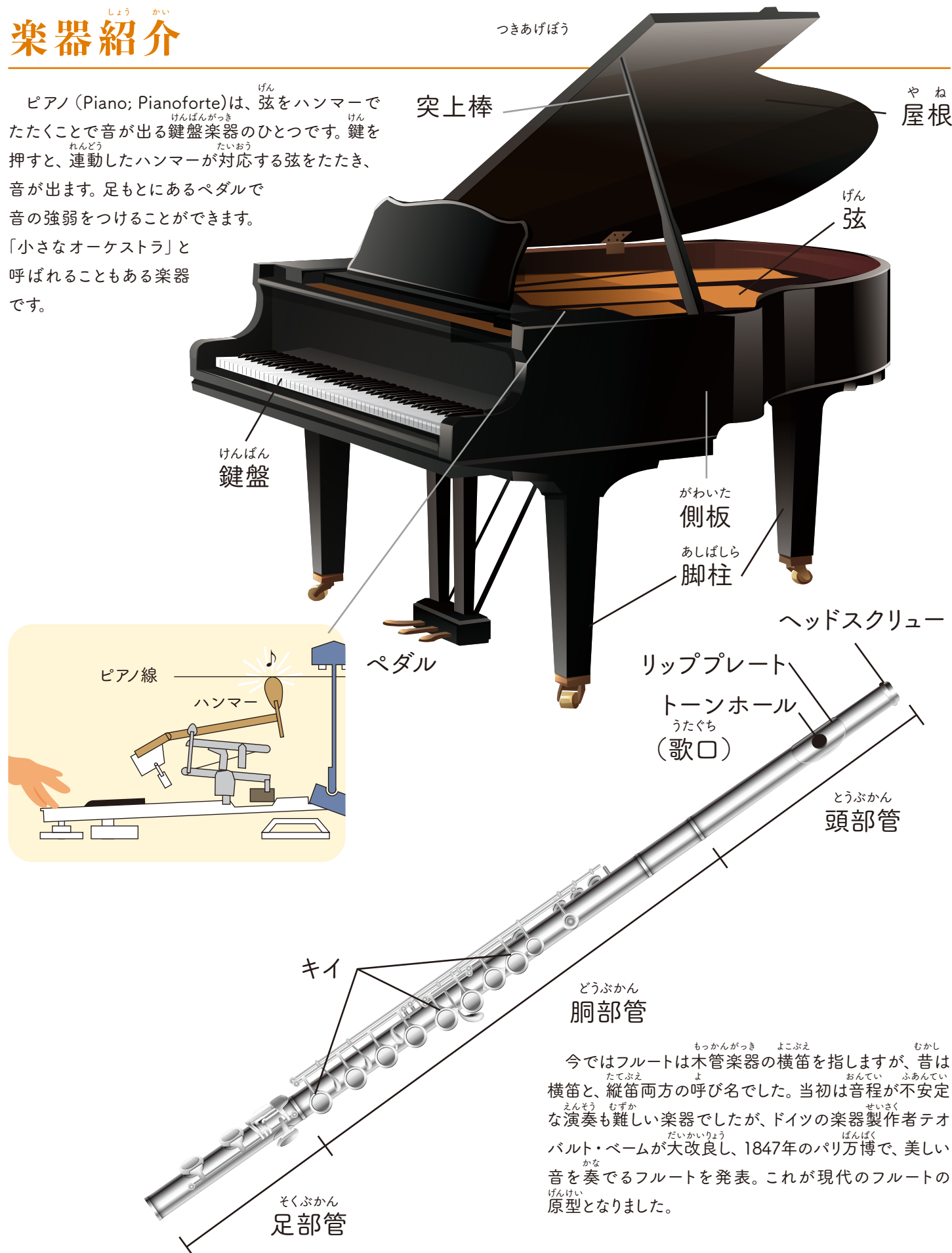
演奏曲

- ・「愛の挨拶」 エドワード・エルガー作曲
- ・映画『となりのトトロ』主題歌「さんば」 久石譲作曲、中川季枝子作詞 ほか

ピアノ & フルート

楽器紹介

ピアノ (Piano; Pianoforte)は、弦をハンマーでたたくことで音が出る鍵盤楽器のひとつです。鍵を押すと、連動したハンマーが対応する弦をたたき、音が出ます。足もとにあるペダルで音の強弱をつけることができます。「小さなオーケストラ」と呼ばれることもある楽器です。



今ではフルートは木管楽器の横笛を指しますが、昔は横笛と、縦笛両方の呼び名でした。当初は音程が不安定な演奏も難しい楽器でしたが、ドイツの楽器製作者テオバルト・ベームが大改良し、1847年のパリ万博で、美しい音を奏でるフルートを発表。これが現代のフルートの原型となりました。



むら かみ ふみ たか

村上史昂 [ピアノ]

千葉県生まれ。関西学院大学総合政策学部を経て、2023年東京藝術大学音楽学部を同声会賞を受賞し卒業。2016年から3年間、認定NPO法人ミュージック・シェアリングの楽器指導支援プログラムにて、ヴァイオリニスト・五嶋みどり率いるICEPカルテットの共演する合同コンサートで、合唱、オーケストラを指揮。ピアノ部門でのコンクール歴は、ピティナ開催の全国大会にて、E級ベスト賞はじめ各級で受賞し、連弾部門では金賞を受賞。藝大入学後は、室内楽にも意欲的に取り組む。ピアノを、和田弘子、熊谷洋、由良佳久、佐々木恵子、山口奈生美の各氏に、指揮を中村健、高谷光信、角田鋼亮、高井優希、山下一史、高関健の各氏に師事。



©Ayane Shindo

こう が み な

幸賀美奈 [フルート]

兵庫県出身。10歳よりフルートを始める。日本クラシック音楽コンクール第25回中学生、28回高校生の部で入賞。その後日本学生音楽コンクール入選。東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業。2017年、ミュージック・グランプリ・フェスティバルに出演。東京・ヨーロッパ友好音楽祭第8回チャリティーコンサートにおいて友好祭オーケストラとウィーンフィルの首席奏者のワルター・アウアー氏と共演。兵庫芸術文化センター管弦楽団と尾高尚忠作曲のフルート協奏曲を、日本センチュリー交響楽団とモーツァルトのフルート協奏曲ニ長調を共演、好評を得る。

フルートを野津臣貴博、竹澤栄祐、正木知花、柳原佑介各氏に師事。室内楽を高木綾子、木川博史、大野かおる各氏に師事。今日のフルートの前身フラウト・トラヴェルソを前田り子氏に師事。ミハエル・マルティン・コフラー、ヴァンサン・リュカ各氏のマスタークラス受講。

村上さんより

訪問コンサートに参加するのは今回が初めてですが、以前ミュージック・シェアリングの活動のひとつ「楽器指導支援プログラム」で、サポーター・アーティストの指導のもとにいくつかの楽器やコーラスが日ごろの結果を発表する「合同演奏会」で指揮をしました。感激しました!特に最後の曲「MIDORI Song」を特別支援学校の生徒たち、みどりさん、ICEPカルテットのメンバーが演奏し、お客さまと一緒に歌う時には、代え難い音楽のエネルギーが目の前で燃焼し、忘れられない思い出となりました。今回はピアノ奏者として、フルートの幸賀美奈さんと演奏します。幸賀さんは、もちろん、フルートの演奏も素晴らしいですが、フラウト・トラヴェルソという、現在のフルートに発展する前の横笛の研究もされていて、そんなお話を聞けるかもしれません。同じ大学で学んだ仲間です。



演奏曲

- ・「熊蜂の飛行」 リムスキー＝コルサコフ作曲
- ・映画『となりのトトロ』主題歌「さんば」 久石譲作曲、中川季枝子作詞 ほか

ギター

楽器紹介

音楽が生まれたのはいつで、どこからきたのでしょうか？みなさんは考えたことがありますか？例えば今から2000年以上前のギリシャでは、すでに弦楽器と管楽器という2タイプの楽器が演奏されていたそうです。その時に登場した弦楽器が、現在のギターの始まりだとされています。ギターは弦楽器の中でも、指、またはピックで弾くことによって演奏する“撥弦楽器”の仲間です。クラシック音楽、フラメンコのほか、ジャズ、ロック、ポピュラー音楽等幅広いジャンルで用いられます。クラシックギター、フラメンコギター、フォークギター、エレキギターなど、演奏する音楽に合ったギターの種類があり、弦の数も、基本的な6本の他に、4本、10本、12本、18本など種類があります。今回みなさんに聞いていただくのは、6本の弦がある「クラシックギター」です。

ヘッド

糸巻

ナット

ネック

フレット

指板

サウンドホール

ボディ

ブリッジ

表面板

豆知識～ギターと作曲家

ギターと聞いて、みなさんはどんな音楽をイメージしますか？きっとふだん耳にするポップスやフラメンコの印象が強いでしょう。ギターは意外にも、クラシックの作曲家や演奏家たちからも愛された楽器でした。

まず、かの有名な“運命”の作曲者ベートーヴェン（1770-1827）は、「ギターは小さなオーケストラである。」と評価していました。たくさんのピアノ曲を作ったショパン（1810-1849）は「優れたギターほど美しいものは他に考えられない。」と言い、“火の鳥”の作曲者ストラヴィンスキー（1882-1971）は、「ギターは音が小さいのではなく、遠くで鳴っているのである。」と、その素晴らしいさを語っています。また、ヴァイオリンの名手であるパガニーニ（1782-1840）は、ギターの演奏方法をヴァイオリンの演奏に活かしたとも言われています。パガニーニは、旅行の時もギターを持ち歩くほどのギター好きで、ギタリストでもありました。

村治奏一

お父さんの手ほどきでクラシックギターを始め、その後、福田進一氏、鈴木大介氏のもとで勉強をしました。1996年、14歳の時に学生ギター・コンクールで優勝。1997年には、クラシカル・ギター・コンクール、1998年には別の2つのコンクールで続けて優勝しました。1999年よりボストン近郊にある総合芸術高校ウォールナット・ヒル・スクールに留学し、2003年に首席で卒業。同時期に発表したデビューアルバム「シャコンヌ」は、レコード芸術誌の特選盤に選ばれました。2006年にワシントンD.C.のジョン・F・ケネディセンターソロリサイタルを行い、本格的な米国デビューを果たしました。以降、様々なツアーにソリストとして抜擢され、成功させています。2013年、S&R財団ワシントン・アワードを受賞。これまでに10枚以上のCDアルバムを発売しているほか、最近では、インターネットでの配信や、オーケストラと共演し大ホールでの演奏から、カフェなどの小さな場所でのライブ公演、そしてテレビの出演まで、いろいろな場面で活躍しています。

村治さんより

僕は幼いころにギターの先生だった父からギターを習い、姉の練習も身近で見たり、生徒さんたちを横目で見ながら育ちました。ギターは弦が6本、幅の広いネックに張られていて、右手の指で弦をはじいて音を出すので、「撥弦楽器」の部類に入ります。左手で弦をおさえますが、子どものころは指が少し疲れました。でも座って演奏が基本ですから、ヴァイオリンよりいいかな？ギターはピアノのように伴奏とメロディーを同時に演奏できて、持ち運びも簡単なのでどこでも気軽に演奏できるのがいい所です。心が燃えるような曲、しみりする曲、どの曲をみんなに持って行こうか、あれもこれも素敵なので…待っていてくださいね。五嶋みどりさんが始められた訪問コンサートにはかれこれ13年参加しています。

演奏曲

- ・映画『サウンド・オブ・ミュージック』より 「私のお気に入り」 R.ロジャース作曲／閑喜弦介編
- ・映画『ひまわり』より「愛のテーマ」 H.マンシーニ作曲／鈴木大介編 ほか

雅楽演奏団体「伶楽舎」

今日雅楽を演奏してくださる3名は、1985年に雅楽の合奏を目的として設立された、「伶楽舎」のメンバーです。昔々その昔、古代中国830年頃に楽人〈音楽を奏でる人〉の祖となった人の名が「伶倫」であったことからこのように名づけられた団体で、現行の雅楽のみならず、廃絶曲や新作など、従来の枠にとられない自由な活動を目指しています。



石川高〔笙〕



中村仁美〔篳篥〕



八木千暁〔龍笛〕

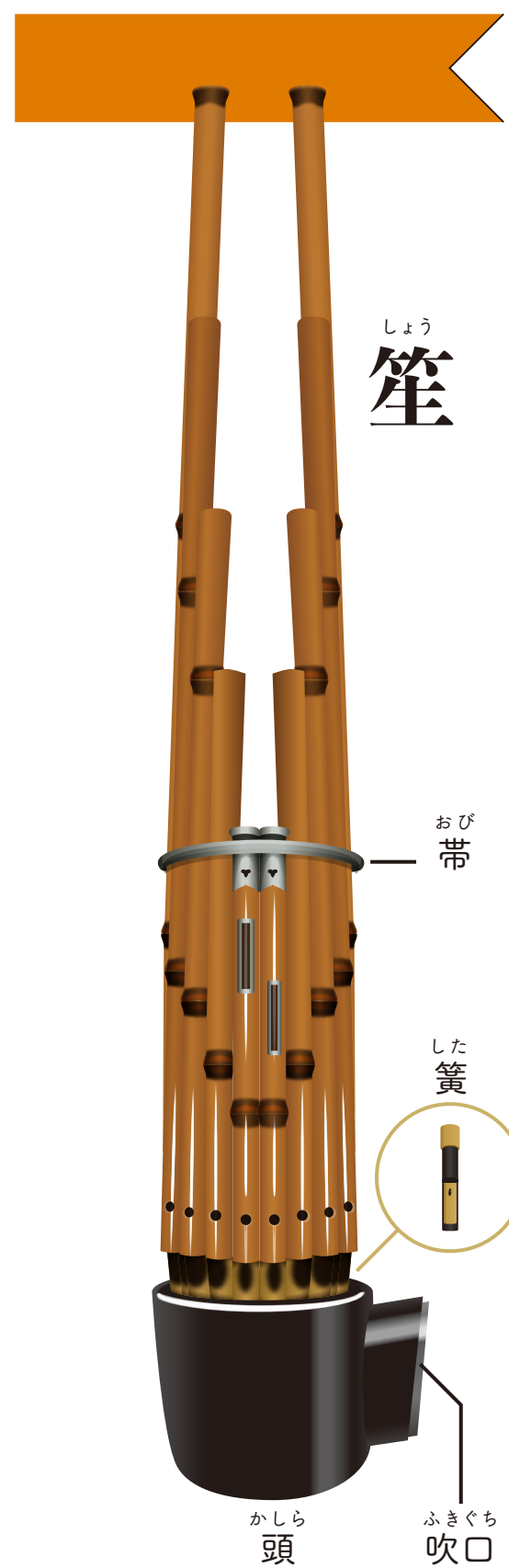
伶楽舎より

日本独自の伝統音楽である雅楽を、世界中の様々な場所で演奏してきました。ある時は現代の風潮を組み入れて、オーケストラと共演したり、またある時はオリンピックの「君が代」演奏に加わったり…色々なジャンルの音楽にも挑戦しています。皆さんとお会いするのを楽しみにしています。質問があればどんどん聞いてくださいね。

豆知識～天上の音楽「雅楽」

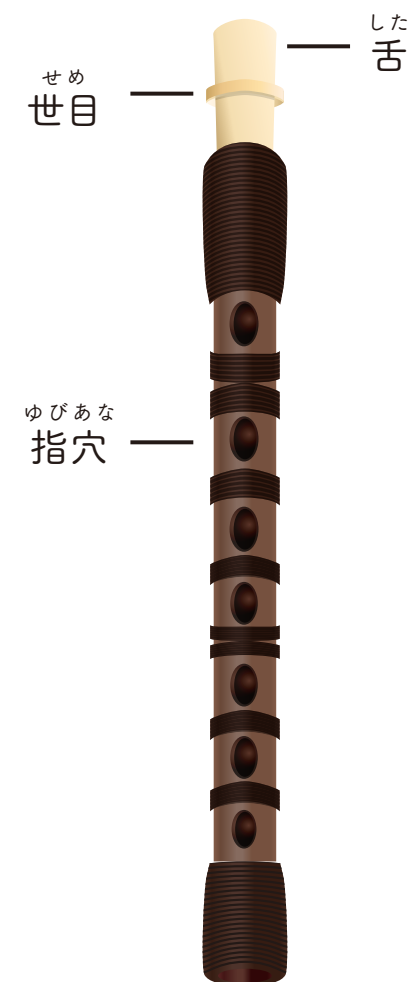
みなさんが知っている十円硬貨。その表面に描かれている、京都にある平等院鳳凰堂は、約960年前に建てられた国宝です。そのお堂の天井近くの壁には、たくさんの菩薩様が雅楽の楽器を持って飛んでいる様子を表した「雲中供養菩薩像」があります。「阿弥陀経」というお経では、極楽〈天国〉のことを「美しい天の音楽が流れる場所」と表していました。昔の人は、雅楽の音を聴きながら極楽を想像していたのかもしれません。

雅楽



しょう
笙

ひち りき
篳篥



ゆびあな
指穴

りゅう てき
龍笛



ゆびあな
指穴

楽器紹介

お正月や、結婚式などのおめでたい時になると耳にするあの、ぶお～～～ん…という独特な音楽。ゆったりとしているながら、しゃきっとさせるようなあの曲は『雅楽』といわれるジャンルの音楽です。そういえば、お祭に神社で「お神楽」が演奏されているけれど、それにちょっと似ていませんか？ちょっと見慣れないその衣装も興味深いですね。

今からはるか1400年ほど昔、中国大陸や朝鮮半島から仏教とともに舞や音楽が伝わってきたのですが、平安時代と呼ばれる784年頃からは中国との交わりもだんだんと減って、以後は、日本独自の様式に変わり、宮廷や寺院で盛んに演奏されました。明治時代には現・宮内庁の楽部にあたる雅楽局が創設され、雅楽は日本独特のものとして欧米はじめ若い人々にも親しまれています。



豆知識～ ICEP「インターナショナル・コミュニティ・エンゲージメント・プログラム」について

ICEPは、地球全体のコミュニティ（仲間、国々）がつながり、エンゲージメント（約束ごと）を計画的にやり遂げる方法という意味があります。どの国に限らず、お友達とのつながりもあれば、まだ会ったこともない人々、私たちの祖先やずいぶん前に亡くなられた方を「仲間」と考えるなら、まず彼らのことを知らなければ始まりません。世界のあちこちに独自の文化が成長し、長い歴史のなかでその考え方もどんどん変わっていても、それぞれに違う文化を知れば、お互いを尊敬するようになるといませんか？さて、来たる12月にICEPカルテットがラオスに2度目の訪問をします。メンバーは五嶋みどりと新たに世界からオーディションで選ばれた若手演奏家3名です。12月のラオスって気候はどんなのかな？食べ物はおいしいのかな？たくさんの象に会えるのかな？いっぱい楽しい音楽を届けて、おいしいものを食べて、ラオスのお土産話を6月に聞かせてくれるのを待っています！行ってらっしゃ～い！



Photo: T. Greenfield-Sanders

五嶋みどり（ヴァイオリン）

Midori, violin

大阪生まれ。10歳で渡米。同年ニューヨーク・フィルとの協演で楽壇にデビュー。以来世界の名だたる音楽家と共演を重ね、デビューから40周年を数える。20歳で非営利社会活動団体「Midori&Friends」（米国NY）と「ミュージック・シェアリング」（日本）を設立。使用楽器はガールネリ・デル・ジェス「エクス・フーベルマン」（1734年作）。現在、カーティス音楽院等で教鞭をとる。国連ピース・メッセンジャー。

<https://www.midori-violin.com/>



Photo: Lucia Alonso

エレノア・デ・メロン（ヴァイオリン）

Ellinor D'Melon, violin

ジャマイカ生まれ。キューバ人の両親のもとで2歳からヴァイオリンを始める。11歳よりソフィア王妃高等音楽院（スペイン）でザハール・ブロン教授に師事。世界の由緒あるホールでロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団（イギリス）、マリインスキー劇場管弦楽団（ロシア）等と共演を重ねる。演奏楽器は匿名貸与された1743年製のG.B. グァダニーニ。

<http://ellinordmelon.com/>



笠井大暉（ヴィオラ）

Hiroki Kasai, viola

東京生まれ。4歳よりヴァイオリンに親しむ。ラガーディア高校・音楽芸術部門（アメリカ）卒業後、渡英。王立音楽院、国際メニューイン音楽アカデミーで学び、国際音楽アカデミー小澤征爾塾（スイス）でも研鑽を積む。2022年ソフィア王妃高等音楽院（スペイン）にヴィオラ専攻で入学、今井信子氏の薫陶を受ける。ヴァイオリン、ヴィオラ奏者として欧米、アジア各地で広く活躍中。

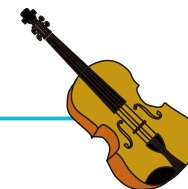
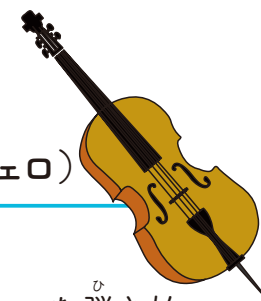


Photo: Juan de la Fuente

アレハンドロ・ゴメス・パレハ（チェロ）

Alejandro Gómez Pareja, cello

スペイン、マドリッド生まれ。4歳からチェロを弾き始める。現在はソフィア王妃高等音楽院（スペイン）にて、イエンス＝ペーター・マインツに師事。パブロ・カザルス国際チェロ・コンクール準優勝し、指揮者のダーヴィト・アフカム、アロンドラ・デ・ラ・パーラ等とも共演するなど、ソリスト、室内楽奏者として情熱的、献身的に活動している。



クリスティアン・ザラテレーバ（コーディネーター）

Kristina Zlatareva, coordinator

ブルガリア生まれ、アメリカ ミシガン州在住。現在はミシガン大学のノースウエスタン音楽部でヴァイオリンとヴィオラを教えるかわら、NPO団体“スフィンクス・グループ”の弦楽部の後進指導にあたっている。優れた演奏家であると同時に、教育者、そして芸術分野における起業家としても多彩な活動を続けている。

